

こいぬ組（2歳児）

令和7年9月

～生き物だいすき！～

部屋で飼育しているメダカを見ている場面です。

ご飯たべてるね



保育士と一緒に身近な生き物を見たり触れたりすることで、子ども達は少しずつ親しみを持ち、自ら関わろうとするようになってきました。実際にメダカを飼育する中で、「口パクパクしているね」「赤ちゃんの魚もいる」など、小さな変化に気付き、嬉しそうに知らせてくれます。そうした対話から”もっと知りたい”という興味へと繋がっていきます。